

三セク債活用による土地

開発公社の解散について

初谷 智津枝 議員

(平成クラブ)

問 茂原市土地開発公社は昭和49年に設立され、この度、第三セクター等改革推進債の活用により解散する事となり、38年間の公社の歴史の幕を閉じる事になった。田中市長に公社の功罪に関する総括と今後の財政運営の基本方針を伺う。

答 土地開発公社の解散については広報もばらのコラムの中でも述べているが、さらに土地の取得経過、公社の現状、解散までの経過、今後のスケジュールなどについて広報やホームページで公表する予定である。三セク債の活用で30年償還が認められた場合には毎年度の債務償還に係る財政負担が軽減される。財源の活用については市民生活関連事業にも配慮するが、扶助費等の義務的経費の増加にも対応する必要があるが、まだ不十分な規模にある財政調整基金への積立も必要である。今後の財政運営については歳入全体を見極め、適切に対応していきたい。

その他の質問事項

- ・人口減少対策について
- ・第2次地域福祉計画について
- ・いじめ対策について
- ・防災会議の女性委員等の登用について

平成23年度決算について

竹本 正明 議員

(無会派)

問 平成22年度、平成23年度と11億円の黒字決算である。借金返済のためと支出を抑制したのではないか。これだけの余剰金が生じたのであれば、市民生活に直結した事業、要望にいくばくか答えられたのではないか。

答 実質収支が黒字となった主な要因は、歳出でパナソニック液晶ディスプレイが企業立地促進奨励金を辞退したことにより不用額が生じたこと、歳入で長生郡市広域市町村圏組合負担金清算金、宝くじ交付金など見込んでいない収入があったことによるものである。支出については財政健全化期間中であり、予定事業実施後の執行残は原則として不用額としているが、緊急性・必要性のある支出が生じた場合にはその執行残で対応しており、抑制はしていない。23年度決算では、歳出の不用額や見込んでいなかった収入が確実となった時期が、年度終盤で年度内完了が見込めなため、事業費の追加は行わなかったものである。なお、これは本年度の留保財源とし、補正予算において道路橋梁維持補修等の市民生活関連事業にも充てたところである。今後とも財政健全化を主眼に

置き、財源の効率的な運用に努めながら、生活関連にも目を向けた財政運営を図っていきたい。

その他の質問事項

- ・人口減少に歯止めをかける特色ある施策について
- ・自主防災組織について
- ・原発放射能汚染について
- ・小中学校におけるいじめ問題について

農業政策について

金坂 道人 議員

(もばら21)

問 茂原市は農業・工業・商業の産業に支えられ、発展してきた。重要な産業である農業は耕作面積や農家の減少、又耕作者の高齢化と担い手不足、遊休農地の増大と多くの問題を抱えている。今後の本市における農業政策について伺いたい。

答 国では持続可能な力強い農業を育てるための対策を検討・推進するため、「食と農林漁業の再生実現会議」が開催された。この審議を踏まえ、昨年10月に「我が国の食と農林漁業の再生のための基本方針・行動計画」が示され、今後5年間に高齢化等で農業者の急速なリタイヤが見込まれることから、小規模農家や兼業農家も参加した集落営農の育成を行い、経営規模の拡大を行うこととしている。本市としても水稲の中核農家を中心

に利用集積の拡大を図るとともに、農業経営に関する意向調査の結果に基づき、集落内での話し合いを通じて地域における新たな組織づくりに努めていきたい。

その他の質問事項

- ・圏央道開通のイベントについて
- ・観光行政について
- ・第三セクター債活用後について

議案の概要並びに結果

予算関係

◎専決処分承認を求めることについて(平成24年度茂原市一般会計補正予算(第3号))

結果…承認(全会一致)

「内容」歳入歳出予算の総額に1680万8千円を追加し、その総額を25億8255万9千円とするものです。主な内容は、保健センターの施設維持管理費として屋外冷却塔一体型冷温水機取替工事の追加により、増額補正するものです。

◎平成24年度茂原市一般会計補正予算(第4号)

結果…可決(全会一致)

「内容」歳入歳出予算の総額に145億1186万6千円を追加し、その総額を403億9442万5千円とするものです。

主な内容は、土地開発公社解散に伴う借入金金の代位弁済、総合市民センターのトイレ改修工事、小規模特別養護老人ホーム整備に対する地域密着型サービス施設等整備補助金、小学校5校の屋内運動場の耐震補強工事費、小中学校6校の耐震補強工事設計業務委託料の追加などにより、増額補正するものです。

◎平成24年度茂原市特別会計下水道事業費補正予算(第1号)

結果…可決(全会一致)

「内容」歳入歳出予算の総額に754万9千円を追加し、その総額を12億5401万9千円とするものです。主な内容は、緊急雇用創出事業として下水道工事台帳等整備委託料の追加により、増額補正するものです。

条例関係

◎専決処分承認を求めることについて(茂原市重度心身障害者の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例)

結果…承認(全会一致)

「内容」千葉県重度心身障害者(児)医療給付改善事業費補助金交付要綱の一部改正に伴い、所要の改正をするものです。

◎茂原市債権管理条例の制定について

結果…可決(賛成多数)

「内容」市民負担の公平性の確